

認定請求書

平成 年 月 日

(あて先) 各 主 管 局 長

所在地

受注者 商号又は名称

代表者職氏名



下記の工事について（中間）前払金の請求をしたいので、要件を具備していることを認定されたく請求します。

記

工 事 名	
工 事 場 所	
工 期	平成 年 月 日 から 平成 年 月 日 まで
請 負 代 金 額 (当該会計年度の 出来高予定額 ※)	金 円 (金 円 ※)
摘 要	平成 年度 (当初・中間) 前払金

- (注) 1 認定資料として様式2の工事履行報告書もしくは工事請負契約書第12条に基づく工事履行報告書を添付してください。
- 2 「工期」・「請負代金額」とも契約変更があった場合は変更後について記入してください。
- 3 ※欄は債務負担行為に基づく契約における特約条項がある場合にのみご記入ください。
ただし、今年度当初に前年度までの出来高予定額について部分払を行った場合は、当該超過額を控除してください。
- 4 「摘要」欄には請求年度を記入し、請求する前払金の種類に○をしてください。

(様式2)

工事履行報告書

平成 年 月末現在

受注者及び

現場代理人：

工 事 名			
契約金額(年割額)	円 ()		
工 期	平成 年 月 日から平成 年 月 日		
月 別	予 定 工 程 工種(または工事内容) % [] [%]	実 施 工 程 % (※)	備 考
平成 年 月		% ()	
平成 年 月		% ()	
平成 年 月		% ()	
平成 年 月		% ()	
平成 年 月		% ()	
平成 年 月		% ()	
平成 年 月		% ()	
平成 年 月		% ()	
平成 年 月		% ()	
平成 年 月		% ()	
平成 年 月		% ()	
平成 年 月		% ()	
平成 年 月		% ()	
平成 年 月		% ()	
平成 年 月		% ()	

- 注1) 予定工程は完成までの月間予定として作業工種と工事進捗率を記入。
なお、工種が多い場合は、施工予定位置(数量含)と工種をまとめて表現できる内容を記入。
また、[]には変更後の工程を記入。
- 注2) 実施工程は当該報告月までの工事進捗率を記入し、※には、予定工程と実施工程の差とその理由等を記入。
- 注3) 複数年契約は契約金額欄に特約条項の各年出来高予定額(消費税等の額含む)を記入。

監督職員	補助監督員	監督補助者

認定調書

平成 年 月 日

様

各 主 管 局 長 ㊟

下記の工事についてその進捗を調査したところ、(中間)前払金をすることができる要件を具備していることを認定します。

記

工 事 名	
工 事 場 所	
工 期	平成 年 月 日 から 平成 年 月 日 まで
請 負 代 金 額 (当該会計年度の 出来高予定額 ※)	金 円 (金 円 ※)
摘 要	平成 年度 (当初・中間) 前払金

- (注) 1 「工期」・「請負代金額」とも契約変更があった場合は変更後の工期・金額を記入
2 ※欄は債務負担行為に基づく契約における特約条項がある場合にのみ記入(ただし、今年度当初に前年度までの出来高予定額について部分払を行った場合は、当該超過額を控除した額)
3 「摘要」欄には請求年度を記入し、請求する前払金の種類に○をすること